

## 「人生のやる気デザイン」研究部会（第24回）

日時：2022年5月23日（月）13：00～15：15

場所：オンライン（Zoom使用）

出席：渡辺弥生・榎本淳子・中井大介・中谷素之・杉本希映・倉住友恵 各兼任研究員  
吉久知延所長・山口和人・金沢千秋・泉水里香（野間教育研究所事務局）

内容：（1）榎本研究員：「日本の成人先天性心疾患患者の病みの軌跡」のテーマのもと、「意味づけ」についてParkの論文（1997、2010、2013）を紹介。「意味づけ」については3回目の発表

- ・意味：ここで使われている「意味」は重要性の認識を指す
- ・意味づけ：強いストレスを伴う状況の中で意味を回復すること
- ・意味づけモデル：統合的意味づけモデル。「意味」の多様な概念的／操作的定義を統合
  - \*Global Meaning（包括的意味）：自分が信じていることや望んでいること
  - \*Situational Meaning（状況的意味）：特定の環境で遭遇する文脈での意味

（2）中井研究員：「人生のやる気として『保護者の自立支援』にフォーカスした研究」（第2回）として、以下の2論文を紹介。

- ① Ahn, J. S., Plamondon, A., & Ratelle, C. F. (2022). Different ways to support and thwart autonomy: Parenting profiles and adolescents' career decision-making. *Journal of Family Psychology*. Advance online publication.
- ② Ravindran, N., Hu, Y., McElwain, N. L., & Telzer, E. H. (2020). Dynamics of mother-adolescent and father-adolescent autonomy and control during a conflict discussion task. *Journal of Family Psychology*, 34(3), 312-321.

（3）倉住研究員の報告：時間的展望を伸ばすための介入研究について。各種方法を紹介

- ①時間的展望療法（Time perspective therapy）（Sword et al., 2014; Sword et al., 2015）
- ②展望地図法（園田, 2011）
- ③回想展望法（白井, 2001）
- ④Goal-continuity writing task（Burrow et al., 2020）
- ⑤メンタルコントラストリング（mental contrasting）（Oettingen et al., 2001?）
- ⑥ロールレタリング（Chishima & Wilson, 2020）